

電気を安全に扱うために — 電気から身を守る —

講 座 要 旨

電気は便利であり、その安全への配慮を忘れがちであるが、油断すると大変危険であり、感電事故や電気火災を引き起こすこともある。年間10人以上の人が感電死し、数人の人が落雷で死亡していることを認識し、感電事故や電気火災を防止したり、雷から身を守るために知っておいたほうが良いこと、守らなければならないことについて紹介する。

更に、冬に気になる静電気についても説明する。

実施責任者 工学部教授 石川 赴夫

□ 講義日程

日 程			講 義 の 概 要 等	講 師
第 1 日	7 月 28 日 (土)	10:00 ～ 11:30	電気は便利であり、その安全への配慮を忘れがちであるが、油断すると大変危険であり、感電事故や電気火災を引き起こすこともある。年間10人以上の人が感電死し、数人の人が落雷で死亡していることを認識し、感電事故や電気火災を防止したり、雷から身を守るために知っておいたほうが良いこと、守らなければならないことについて、パワーポイントを用いて分かりやすく紹介する。	工学部教授 (電気電子工学科) 石川 赴夫